

行政事業レビューシート (国土交通省)						
予算事業名	(独)交通安全環境研究所施設整備費 (審査勘定)	事業開始 年度	平成13年度			作成責任者
担当部局庁	自動車交通局	担当課室	技術安全部技術企画課			課長 和 迺 健二
会計区分	自動車安全特別会計 (自動車検査登録勘定)	上位政策	自動車の安全性を高める			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	独立行政法人通則法第46条	関係する計 画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	交通安全環境研究所に自動車等の審査を行わせるための施設等の整備に必要な経費。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	道路運送車両法第75条の4の規定に基づく自動車及びその装置の型式指定の際に、保安基準に適合するかどうかの審査を行わせるための施設について、老朽化に対する改修や新しい施設・設備の整備を行っている。					
実施状況	平成19年度 2件 (試験場スレッド試験機更新工事・事務庁舎耐震改修工事) 平成20年度 3件 (事務庁舎耐震改修工事・第一排出ガスシャシダイナモメータ改修・ポスト新長期規制対応に係る測定器改造) 平成21年度 4件 (第二排出ガス審査棟改修・第一排出ガス審査棟改修・シートベルトアンカレッジ等牽引試験装置・走行路監視塔改修)					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	313	300	259	230	120
	執行額	312	299	158		
	執行率	99.7%	99.6%	61.0%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	交通安全環境研究所においては、契約については一般競争入札によることを原則としている。さらに、収入支出管理を厳正に行っており、支出先及び用途の把握は確実になされている。				
	見直しの 余地	これまで、契約監視委員会を設置し、契約状況の点検・見直しを行う等の取組を行ってきており、今後も引き続き適切な予算執行の確保を図ることとしている。				
予算 チーム 監視 の 効 率 化	【一部改善】 予算執行率が低い。事業の必要性・緊急性を精査し、真に必要な整備のみに重点化すべき。					
補 記	【予算科目】 02 独立行政法人交通安全環境研究所施設整備費 95 独立行政法人交通安全環境研究所施設整備に必要な経費 (21年度予算額) (21年度決算見込額) 95054-305-16 独立行政法人交通安全環境研究所施設整備費補助金 259百万円 158百万円					

国土交通省
158百万円

交通安全環境研究所の施設整備
の総合調整を行う。



【 補 助 】

A. (独)交通安全環境研究所
158百万円

既存施設・設備の老朽化に対する
改修や新しい施設・設備の整備の
実施。



【一般競争入札・随意契約】

B. 民間事業者(4社)
158百万円

第二排出ガス審査棟改修、第一排
出ガス審査棟改修、シートベルトア
ンカレッジ等牽引試験装置、走行
路監視塔改修。

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.(独)交通安全環境研究所			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	施設改修工事	158			
計		158	計		0
B.共和電業(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	施設改修工事	93			
計		93	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

【別紙】

B.民間事業者(4社) 158百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	共和電業(株)	93
2	アジア工業(資)	61
3	(株)東洋	4
4	総合警備保障(株)	0
5		
6		
7		
8		
9		
10		